

調査目的

仙台空港周辺地域における賑わい創出と県南地域の観光振興に向けた集客施設の誘致実現の取組にあたり、民間資金を活用した整備を検討していることから、幅広い知識や経験を有する民間事業者の方々の意見等を把握するため、企業向けにサウンディング調査を実施した。

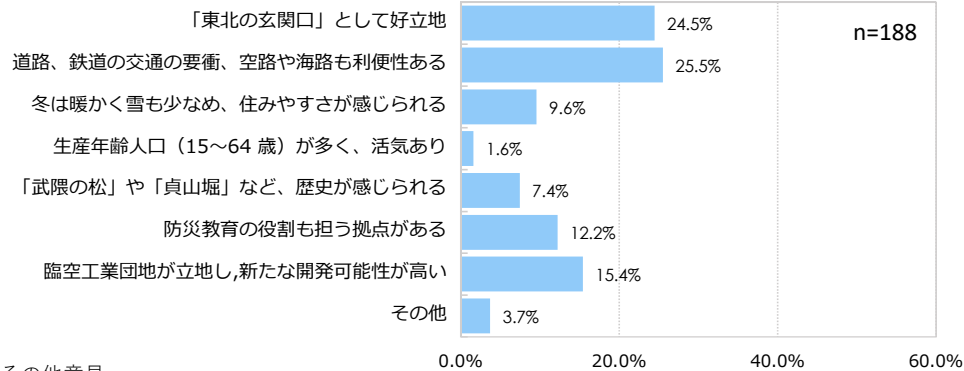
意見募集期間・回答数等

- ・募集期間：4月15日から27日まで
- ・募集方法：直接及び団体等を通じて照会した約400者のほか、県及び市のHPにも掲載して意見を募集
- ・回答数：75者

結果① 岩沼市のポテンシャル・市場性について

岩沼市は「仙台空港のまち」と認識され、空港に隣接する計画地は高速道路等へのアクセスも容易であること、工場関連の施設で多くの雇用があるが飲食施設が少ないなど、十分市場性があると判断された。

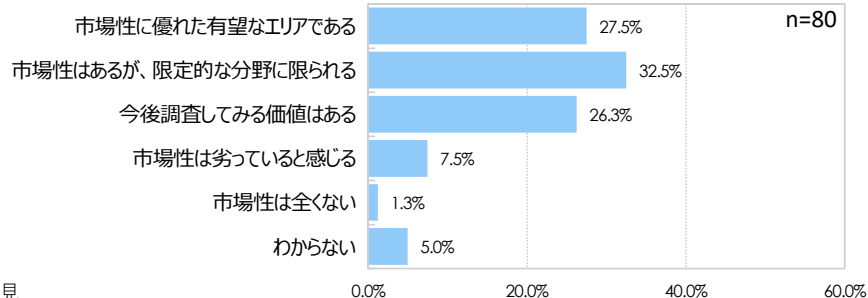
問1 岩沼市のポテンシャルについて(複数選択可)



その他意見

- ・国道や高速道路等のインフラ整備が充実した地域であり、仙台空港の24時間化に伴い、周辺地域を含め物流の拠点のために基盤整備が進む可能性が高い地域であると感じている。
- ・仙台空港と連携を図りながら東北の魅力発信・観光拠点としてのポテンシャルを有する立地であると考えます。

問2 市場性について(複数選択可)



その他意見

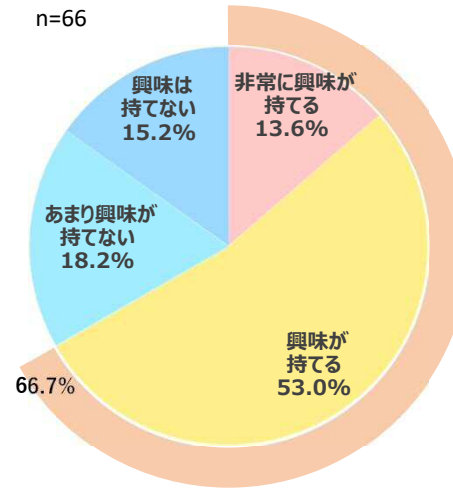
- ・空の玄関口に立地し、高速道路等へのアクセスも容易
- ・空路、海路の整備状況から工場関連の施設が多く、一定の雇用が生み出されている一方で道路、鉄道が整備されているにもかかわらず一般人の利用する施設が少ない。

結果② 施設運営への関心度

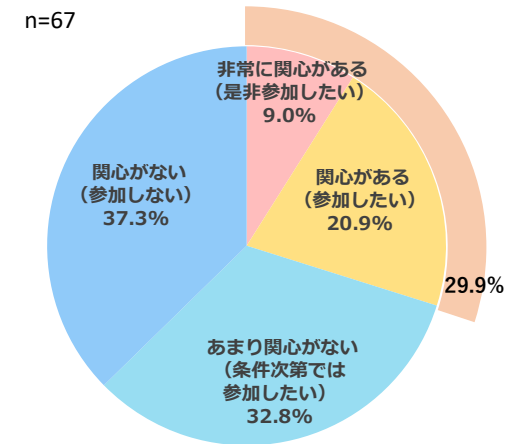
本事業の施設運営に「非常に興味を持てる・興味を持てる」との回答が66.7% (44/66者) あり、また「民設民営」での施設運営に「非常に興味がある・興味がある」という回答が29.9% (20/67者) あったことから、「民設民営」の可能性については「ある」と判断される。

ただし、民設民営のSPCの親会社となりうるような会社からの「興味がある」との回答が少ないことから、引き続き、「興味がある」と回答があった企業などから意見を伺うなど、民設民営の可能性について引き続き検討が必要な結果となった。

問6 施設運営について



問7 民設民営の参画意欲

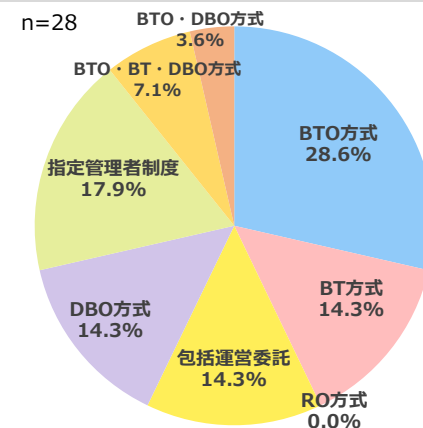


集計

「民設民営での本事業に関心がある」と回答があった業種と企業数

関心度	業種	企業数	計
非常に興味がある	金融業	1	6
	建コン	1	
	その他	4	
興味がある	金融業	2	14
	建設業	7	
	県コン	1	
	その他	3	
	会社名未記載	1	
計			20

問11 参画する場合の条件(問7で参画に関心がない、あまり関心がないと回答した方が回答)



なお、「民設民営」に「関心がない」と回答したもののうち、PFI方式や指定管理等を含めた公設民営方式での参画であれば興味があると回答した企業が全体の37.3% (28/75者) の回答があったことから、民間資金の導入(民設民営・公設民営)による施設運営についての可能性は十分あり得ると判断される。

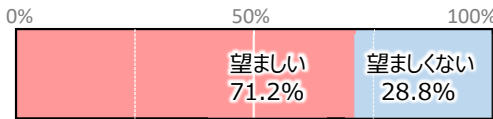
結果③ 導入すべき機能・施設への意見

活性化施設へ導入すべき各機能・施設については、事務局で想定したすべての機能・施設について「必要性がある」との回答が得られたことから、機能ごとに寄せられた理由を要素別に分類した。

問4 現在想定している導入機能・施設に対して導入が望ましいか

【交通】バス乗降場（待合所）、マイクロモビリティ拠点

n=59

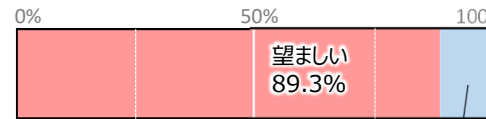


【意見】

理由	分類
・集客効果・利便性の向上	利便性
・県外からの客層を考えるとバスによる移動は必須	交通結節点
・全体的に今後を見据えた場合、観光を中心としたまちづくりが望ましい	観光
・仙台空港をハブ化する場合に必要なと思われる	空港との連携
・交通手段が車や鉄道がメインになると考えられる	
・バスを使うことが無さそう	

【交通】連携施設・空港を拠点としたモビリティサービスの提供

n=56

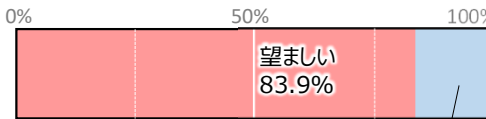


【意見】

理由	分類
・集客効果・利便性の向上	利便性
・交通結節点機能として必要	交通結節点
・仙台空港との連携の上で必要性が高い	空港との連携
・空港、工業団地等と有機的な連携を図るために必須	周辺との連携
・空港に近すぎるので目的地までの通過地点となる	

【地域連携施設】観光案内所・情報施設

n=56

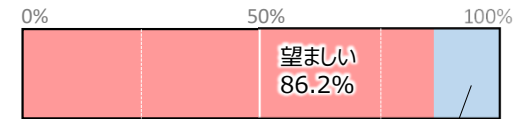


【意見】

理由	分類
・ツーリズム拠点としては必須	観光
・東北地方の玄関口として広く情報発信	観光
・集客効果・利便性の向上	観光
・他の観光情報等が入手できれば、旅行者の行動範囲が拡大	利便性
・SNS等の展開がメイン	
・ネットで情報が得られることから、利用が未知数である	

【地域連携施設】イベント広場（防災兼用）

n=58

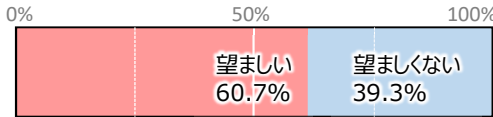


【意見】

理由	分類
・賑わい創出、集客促進に寄与できる	集客
・地域連携や集客戦略としてイベントの必要性は高い	集客
・災害時には地域の防災拠点となる形が望ましい	防災
・集客の目玉として、イベント開催会場	イベント
・現在も渋滞が激しいが、幹線道路がさらに混雑する	
・空港周辺のため騒音の問題や航空法の規制がある	

【地域連携施設】温浴施設・簡易宿泊施設

n=61

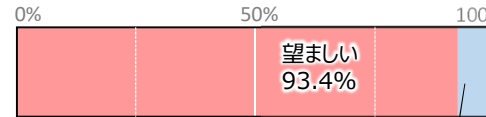


【意見】

理由	分類
・集客効果・利便性の向上	集客
・休息をとれる施設があると利用者は喜ぶ	集客
・空港周辺へのホテル需要は一定程度考えられる	空港との連携
・災害時の避難場所として、ある程度の高さの施設必要	防災
・近隣には温泉宿泊施設が存在する	
・仙台市内までのアクセスが良いため宿泊施設は不要	

【地域連携施設】飲食施設・物販施設

n=61

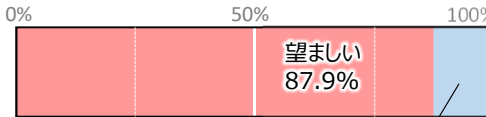


【意見】

理由	分類
・集客効果を期待できる	集客
・集客効果・利便性の向上	利便性
・道の駅機能としては必須	道の駅
・地場名産品のPR	魅力発信
・周辺地域の需要を取り込むコンテンツとして可能性がある	空港との連携
・集客拠点となる空港から距離が離れている	

【地域連携施設】地場産品加工施設（食品工場）

n=58

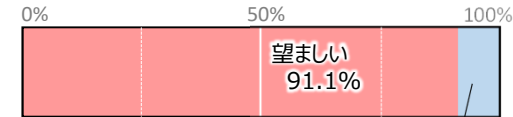


【意見】

理由	分類
・集客効果を期待できる	集客
・近隣住民や周辺からの日常利用を促すための機能として適している	集客
・道の駅機能としては必須	道の駅
・地元の特産物PRに有効	魅力発信
・搭乗・移動までの時間調整	空港との連携
・すでに同様の施設あり	

【防災施設】備蓄倉庫

n=56



【意見】

理由	分類
・集客には必要と考える	集客
・周辺地域への貢献として防災機能は必要であると考えるため	防災
・震災の経験を生かした施設とする必要がある	防災
・他の避難施設との調整・連携を図る必要があり、当該場所であえて計画するか否かの議論が必要と考えたため	